

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	マルエイソーシャルサポート	事業所番号	2110103625
住所	岐阜市北一色2丁目9番10号	管理者名	森 光哉
電話番号	058-201-2225	対象年度	令和5年度

(I) 労働時間			(IV) 支援力向上(※)			
①1日の平均労働時間が7時間以上			①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 参加した職員が1人以上参加している		<input checked="" type="checkbox"/>	
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回以上の場合			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			③視察・実習の実施又は受け入れ いずれか一方のみの取組を行っている		<input checked="" type="checkbox"/>	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	55	④販路拡大の商談会等への参加 1回以上の場合		<input checked="" type="checkbox"/>	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			⑤職員の人事評価制度 人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		<input checked="" type="checkbox"/>	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			⑥ピアサポーターの配置 ピアサポーターを職員として配置している			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			⑦第三者評価 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		点	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている			
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点			小計(注2)	4	点	
			(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点			
(II) 生産活動			(V) 地域連携活動			
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	60	地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	<input checked="" type="checkbox"/>	10点	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上			1事例以上ある場合:10点			
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上						
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上						
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満						
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		点	小計(注2)	4	点	
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点			(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点			
(III) 多様な働き方(※)			(VI) 経営改善計画			
①免許・資格取得・検定の受験勧奨に関する制度 就業規則等で定めている		0	経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	<input checked="" type="checkbox"/>	0点	
②利用者を職員として登用する制度 就業規則等で定めている	○		期限内に提出していない場合:-50点			
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 就業規則等で定めている						
④フレックスタイム制に係る労働条件 就業規則等で定めている						
⑤短時間勤務に係る労働条件 就業規則等で定めている						
⑥時差出勤制度に係る労働条件 就業規則等で定めている						
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 就業規則等で定めている	○					
⑧傷病休暇等の取得に関する事項 就業規則等で定めている						
小計(注1)	2	点	前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	<input checked="" type="checkbox"/>	10点	
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点			1事例以上ある場合:10点			

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点	
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点			
多様な働き方	0点	5点	15点						
支援力向上	0点	5点	15点						
地域連携活動	0点	10点							
経営改善計画	0点	-50点							
利用者の知識・能力向上	0点	10点							

合計
140
点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績I～IV、VI）

(I) 労働時間					
前年度（令和5年度）		雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間		8,484	時間
会計期間（4月～3月）		雇用契約を締結していた延べ利用者数		1,725	人
前々年度（令和3年度）		利用者の1日の平均労働時間数		4.9	時間
(II) 生産活動					
生産活動収入から経費を除いた額		利用者に支払った賃金総額		6,748,642	円
生産活動収入から経費を除いた額		収支		92,860	円
前々年度（令和4年度）		利用者に支払った賃金総額		7,819,300	円
前年度（令和5年度）		収支		4,532	円
生産活動収入から経費を除いた額		利用者に支払った賃金総額		8,175,620	円
前年度（令和5年度）		収支		11,252	円
(III) 多様な働き方					
前年度（年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項		⑨視察・実習の実施又は受け入れ	
(IV) 支援力向上					
前年度（年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択した場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③ピアソーターの配置	
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑩第三者評価	
⑤国際標準化規格が定めた規格等の認証等		⑥国際標準化規格が定めた規格等の認証等		⑪受理日	
(VI) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、 経営改善計画書へ提出した。 ※受理日 2024年4月15日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	マルエイソーシャルサポート
住 所	岐阜県岐阜市北一色2-9-10
電話番号	058-201-2225

事業所番号	2110103625
管理者名	森 光巖
対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所 岐阜市入舟町4-8-1 マルエイ共同ビル

実施日程 令和5年5月～毎週水曜日10:00～

実施した生産活動・施設外就労の概要

ビルの清掃作業・環境整備

<目的>

地域連携活動のねらい

ビル清掃や現場の環境管理を行う人材不足の依頼を受け、障害を持った方達ができる仕事を作り、自身のスキル向上や、一般企業の方達とのコミュニケーションを図る機会を提供し、就労の意識を高める。

地域にとってのメリット

清掃業務と環境管理に関して、人材不足の解消及び専門業者に委託すれば屋内と屋外で二社への委託となりコスト削減に繋がる。

対象者にとってのメリット

- 施設外作業に出て、新しい仕事を定期的に取組むことにより、能力の向上と一般の方達とのコミュニケーションを図る場を設けることでコミュニティの幅を拡大できる。
- 清掃作業を請け負う事で、清掃をするという習慣が生まれ、家庭での生活改善を促すことができ自立に繋がる。

<活動の様子>



【ビル清掃】

<成果>

実施した結果

【ビルの清掃作業・環境整備】

利用者さん一人一人の課題やできる事できない事の認知ができた。

得られた成果

清掃業務を行う事で自分の持ち場ができ役割や責任感を意識しながら取り組めるようになった。

課題点

作業に真面目に取り組む姿勢が見受けられるようになってきたが、時間配分や作業終了時刻を認識しながら片付けや帰社する準備等ができるよう声掛け等で意識してもらう必要性があると感じた。

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

当ビルの共用スペースである廊下や階段は、タイルカーペットを採用しており、フローリング等の雑巾がけや埃の除去にほうきを使用することができず、シミや汚れを高圧洗浄機器で清掃していただいているので大変助かっています。

清掃業務を委託させていただいた当初は、水ぶきの拭いた後が残っていたりして、再度拭き直してもらうといった事もありましたが、そういう事も今はなく毎週きれいに清掃していただけて大変感謝しております。

今後の連携強化に向けた課題

弊社で所有している他の施設（社員寮、事業所等）の清掃作業も今後、委託したいと考えているが、作業の時間帯やどのあたりまでの範囲で請け負っていただけるか、また、禁忌行為等の遵守が可能であるかなど、貴社のご担当者様との打ち合わせを重ねていきたいと考えております。

連携先企業名	株式会社マルエイ 管理部	担当者名	渡邊 大地
--------	--------------	------	-------

労継続支援 A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告

事業所名	マルエイソーシャルサポート	事業所番号	2110103625
住 所	岐阜市北一色2-9-10	管理者名	森 光嚴
電話番号	058-201-2225	対象年度	令和5年

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
<活動内容>	<活動の様子>
活動場所 マルエイソーシャルサポート 3階会議室 実施日程 令和5年3月14日（木） 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 ・共感力を養い協調性を高める。 ・自立と自律を学び生活能力の向上を目指す。 利用者数 等 10名	
<目的>	活動内容の追加コメント
利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 協調性と自立心を高め、作業効率と責任感を向上させ生産性を上げる 利用者にとってのメリット 一般就労に向けての作業能力向上とコミュニケーション能力が向上する。	活動内容の追加コメント 利用者さんに、簡易的な伝言ゲームを行い、同じお題でも描くものが異なるという事を体感してもらう事で、物事の捉え方や価値観の違いを認識してもらえた。このゲームを通して、現場での作業時に理解が得れないといった状況でも、価値観や捉え方の違いから生まれるすれ違いである事を少しでも理解してもらえたと感じています。相互のコミュニケーションをもっと行う事でそういったトラブルが減少したり、連携が強化されることで作業効率の向上に繋がると思うので、定期的にこのような活動を続けていきたいと感じています。
<成果>	
・物事の捉え方の違いや考え方の違いが、人によって異なる事を体感し、伝え方や受け取る側の工夫によってトラブルの発生を防ぐ事に繋がる事を理解してもらえた。 ・利害関係のない関係性の中で人の為に動くというメリットが何か？という考え方がとても強い利用者さんに対して、どのように理解してもらうかが課題だと感じた。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価	
利用者さんにとって、話して理解するという事より、体感することで納得できることがたくさんあったと思いますし、ゲーム感覚で参加する事で楽しく学べる良い機会になったと感じています。利用者さんの大半は、周囲との連携や周りを見て行動するといった事にあまり関心がなく生活してきた方が多く、そういうコミュニケーションの重要性を少しですが、感じてもらえた様でしたのでそういう点でも良かったと思っています。一方、連携や周りを見て行動するという事の重要性は理解しているが、自分ばかり行動して、損をしている。といった意見の利用者さんも存在しており、自分のメリットがないという意見がありましたが。このような意見に対して、相手がしっかりと理解できる回答ができるように考えることが事業所として今後の課題だとしました。	岐阜障害者職業センター 茂木 修 様

利用者からの意見・評価	
・ゲームが面白かった。・もう少し、周りをみて行動できるようにしていきたいと思った。・考え方の違いや意識の違いがある事に気づいた。・理解できる点とそうでない所があった。周りの協力が必要だと感じる時がある。・コミュニケーションをとることが得意ではないが少しづつやっていきたいと思う。	